

2023年12月22日

～公開シンポジウム開催のお知らせ～
障害者スポーツ競技団体の実情
～東京 2020 パラリンピック終了後の課題と今後の展望～

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(YMFS)は、2012年度から取り組んでいる“障害者スポーツを取り巻く環境調査”の一環として、公開シンポジウム「障害者スポーツ競技団体の実情～東京 2020 パラリンピック終了後の課題と今後の展望～」を開催致します。

本シンポジウムでは2023年度に実施した「障害者スポーツ競技団体の事業実態調査」の結果報告と合わせて、障害者スポーツ競技団体の関係者をパネリストに、東京 2020 パラリンピック開催前後の変化を踏まえながら現在の課題と今後の展望について探ります。

記

■日時：2024年(令和6年)2月17日(土) 15:00～17:00 (14:45開場)

■場所：御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター Room C (東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地)

■内容：

- 1) 基調報告／2023年度実施「障害者スポーツ競技団体の実態調査」結果の概要報告
- 2) パネルディスカッション／「東京 2020 パラリンピック終了後の課題と今後の展望」

■主催：公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団

■後援(申請中)：

スポーツ庁、公益財団法人日本パラスポーツ協会、日本パラリンピック委員会、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人笹川スポーツ財団、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会

■登壇者(敬称略・五十音順)：

小淵 和也 (公益財団法人笹川スポーツ財団 スポーツ政策研究所 政策ディレクター)
青田 竜之介 (一般社団法人日本車いすラグビー連盟 事業企画委員長)
岩崎 満男 (一般社団法人車いすテニス協会 副会長)
佐々 毅 (特定非営利活動法人日本ソーシャルフットボール協会 理事長)
田中 辰美 (特定非営利活動法人日本パラ射撃連盟 常務理事)

■参加資格・定員・参加費：どなたでも参加可能、先着60名、無料

■申込方法：当財団ホームページの申込フォームより
<https://www.ymfs.jp/survey/symposium2023/>



この件に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。(担当:大庭)

登壇者のプロフィール（敬称略・五十音順）

《基調報告／パネルディスカッション・コーディネーター》



小淵 和也（おぶち かずなり）

公益財団法人笹川スポーツ財団 スポーツ政策研究所 政策ディレクター
当財団「障害者スポーツ・プロジェクト」メンバー
スポーツ庁・スポーツ審議会健康スポーツ部会障害者スポーツ振興ワーキンググループ 委員
日本パラスポーツ協会技術委員会 アドバイザー

《パネルディスカッション・パネリスト》



青田 竜之介（あおた りゅうのすけ）

一般社団法人日本車いすラグビー連盟 事業企画委員長・広報部長
株式会社 STUDIO FNC 代表取締役社長
絵本作家



岩崎 満男（いわさき みつお）

一般社団法人日本車いすテニス協会 副会長・強化本部長
一般社団法人日本パラリンピアンズ協会 理事
一般社団法人久留米市総合型 SC 桜花台クラブ 代表理事
1992 年バルセロナパラリンピック車いすテニス 日本代表



佐々 毅（さっさ たけし）

特定非営利活動法人日本ソーシャルフットボール協会 理事長
医療法人宙麦会ひだクリニックお台場 院長
日本スポーツ精神医学会 理事



田中 辰美（たなか たつみ）

特定非営利活動法人日本パラ射撃連盟 常務理事・ハイパフォーマンスディレクター
P.UNITED 代表（パラスポーツ9 団体共同マーケティングプロジェクト）
社会福祉士
2004 年アテネパラリンピック射撃競技 監督